



先生は基本的に中国語で授業を進めます。そのため、はじめの頃は何を言っているのか分からなくて苦労をしました。人によりますが1ヵ月ほどで中国語が聞き取れるようになるとよく聞きましたが、私の場合はもっと時間がかかりました。そのために必ず分からないところは、現地の学生に聞き、理解するように努めていました。

中級華語Ⅰのクラスの先生は、分からないところは英語でも説明をしてくれます。また授業の進行スピードも速すぎることはありません。したがって、1年間以上中国語を学習した方なら受けることができると思います。

公司法（聴講）・・・会社法の授業です。私は聴講をしていました。

東呉大学の法学科は台湾の中でもとても有名であり、台湾の法律とアメリカの法律を学べるようになっていました。会社法の授業は中国語のみであったため、とても難しかったです。そこで私はPPTに沿って説明をしている会社法の授業を聴講しました。

## (2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

士林のキャンパスは、士林駅からバスで大体15分かかります。大学は学習院大学のように割と自然が多いです。また、ビルが多くありますがほかのビルに移動するのにほとんどが階段移動であり大変でした。

大学内には、6店前後のお店が入っている食堂と、タピオカ屋さん、朝ご飯屋さん、ファミリーマートなどがあります。昼休みの時間はとても混みますが、休日でも何か所か空いているため食事には困らないと思います。

小南門のキャンパスは、西門駅の隣にあり、士林のキャンパスとは異なり都会の中にあります。このキャンパスでは主に経済系の学部と法学部の授業が行われます。入っているお店は士林のキャンパスと同じ感じです。

## (3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生向けの語学の授業は、4つのレベルがあります。しかし補習講義等はなかったように思われます。

その他、寮の中で小老師という学生が留学生に対して中国語を教えてくれる部屋があったため、時々利用していました。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生向けのイベントは月に1度ほど開催されていたと思います。ほとんどがアクティビティでした。

そのほか留学生には必ずバディが付きます。東呉大学は日本語学科があるため、日本人は日本語でやり取りができるので、他の大学と比べて安心して留学できると感じました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

そのようなものがあるか聞いたことがありません。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

台湾はヨーロッパ圏等の国々と比べて安全性が高いと思います。慣れてくると日本と大きな差はないという印象です。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

東呉大学は日本語学科があるため、日本語学科の多様な授業を受けられるというメリットがあると思います。また、その授業で友達を作る人も多かったです。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
中級華語 I	
翻訳実務	
新聞日文	

### 3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

(2) 家賃

総計 1 学期間 (現地通貨) 約 20000 元

(3) 食事

食事なし

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 5 分 (大学内に寮があります)

(5) 感想、良かった点・悪かった点

上述したように、大学内に寮があるため自由に行き来できてとても助かりました。

### 4. 費用について

(1) 学 費

交換留学生のためなし。

(2) 渡航方法と金額

飛行機（日本円）約 5万 円

(3) 生活費

（現地通貨）月額 （日本円）約 5万 円

※宿舎費除く

(4) 費用の持参方法

クレジットカード2枚

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

クレジットカードの1枚が海外キャッシングの付いていないものだったため、もし持  
って行くなら海外キャッシングができるものが良いと思います。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険

(2) 保険料

8万円前後

(3) 加入した保険の種類、内容

オリジナル

(4) 感想、良かった点・悪かった点

キャッシングレスで病院を利用でき、助かりました。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物

(2) 持って行って良かったと思う物

台湾のスーパーマーケットでは、ほとんどどこでも日本のものが売っています。しかし割  
高のため、普段から使っている物を持って行けば大丈夫だと思います。

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

なし

(4) 持って行けば良かったと思う物

台湾はよく雨が降るため、湿気がすごいです！湿気対策のものがあるといいです。

## 7. 平日および週末の平均的な過ごし方

### (1) 平日

平日は毎日授業に出席していました。空いた時間には、図書館やR棟などの自習室でよく勉強をしていました。

留学生の友達や日本語学科の友達とたまに士林駅の方にご飯を食べに行きました。

### (2) 週末

休みの日は留学生向けのイベントに参加したり、友達と台北市内に遊びに行ったりしました。

もう少し台北の外に遊びに行けばよかったなと思います。

## 8. 後輩へのアドバイス等

私はこれまで留学をすることを全く考えていませんでした。しかしながら大学生活を送る中で、多くの留学生と関わり心境が変化していきました。思い切って挑戦してみたことで、様々な経験ができたと思います。なので、もし留学をするか悩んでいたら、挑戦してみるのをおすすめします。

また台湾の立地は日本と近く、日本の生活と大きく変わらないことや日本に興味がある方が多いため留学に挑戦するのに私は適していると思います。

## 9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

ほかの大学に行ったことがないためあくまで個人的な意見ですが、東呉大学は日本語学科があるため日本人に適した学校だと思います。現地の学生向けですが、ほかの大学よりも翻訳の授業や通訳の授業などより多くの授業を選ぶことが可能です。

ただ、日本語を話す機会も増えるため、自分で中国語を話すことを心がける必要があります。